

富山県聴覚障害者 センターだより

- 協会とセンターのホームページ
<http://www.tomichokyo.or.jp>
- 手話通訳・要約筆記・ライブラリ・センター利用の「手引き」を配布してい

環水公園、県美術館などにライトアップを行い、
手話言語をブルーライトで輝かせよう！
9月23日の「手話言語の国際デー」イベントのお知らせ



世界ろうあ連盟は、今年の9月23日「手話言語の国際デー」に合わせて、世界の国々でランドマーク、公共施設、市庁舎の建物などにブルーでライトアップするように呼びかけています。このイベントを通して、世界、市民、地域、社会をひとつにし、また各国の手話言語を支援し、世界のろう者たちとの連帯を示すことを目的にしています。ブルー（青色）は、世界ろうあ連盟(WFD)が1951年の設立以来使用し続けている色です。「ブルーリボン」は、社会における平等と各国の手話言語の認知を何世紀にもわたって求め続けたろうコミュニティの取り組みのシンボルとして使用されてきたものです。

全日本ろうあ連盟は、このイベントを機に「世界そして日本を青色に！ーいのちの輝き 手話言語に光をー」市民、地域、社会をひとつにチャレンジプロジェクトを行うことになりました。

富山県においては、県に協力を得て、環水公園、県美術館、海王丸パークなどの県内の公共施設などへのライトアップを計画しています。滑川市も計画中です。県内のライトアップを行うの場所は、協会及び県及び滑川市のホームページなどに掲載しますのでご覧ください。うまくいけば富山県聴覚障害者センターへのライトアップも行いかもかもしれません。

なお、ライトアップの開始時間は9月23日(金)日没15分後で、終了時間はその施設の規定によります。

障害者相談員活動強化研修会の報告

7月13日(水)・14日(木)の2日間、呉羽ハイツにて開催され、富山県聴覚障害者協会からは4名参加しました。

1日目は「障害者相談員のための活動ハンドブックの概要について」と「インクルーシブ野外教育旅行」の2つの演題で講演。2日目は「富山県における障害者雇用の現状と課題」を題して、富山労働局の方に講演していただきました。



センター利用の実績 6月21日～7月20日

- 来所者合計約470名
聴障者約153名、健聴者約317名
- コミュニケーション支援 107件
- ライブラリー貸出 2件4本
- 相談対応5件 ●部屋貸出29件

★センター運営募金をお寄せ下さい★

郵便振替口座；
00790 - 0 - 93002
名称；富山県聴覚障害者
センターを支える会
よろしくお願ひします。